

# 一般国道40号 更喜苦内防雪

## 正面衝突事故が抜きん出ている 特殊なエリア



国土交通省 北海道開発局  
稚内開発建設部 稚内開発事務所  
道路課 計画係長 江川 倫法

道北宗谷管内、地域の主要幹線である一般国道40号の中でも、更喜苦内防雪が行われた区間は、特に死亡交通事故が多いことで目立っていました。その理由は、このエリアが酪農地帯ということもあり、農作業のトラクターや景観を楽しみたい低速車両が混在するために車群が形成される。そうしたゆっくり走らざるをえない車両の後ろで一般車両がイライラを募らせ、ついつい無理な追い越しをかけ、思わぬ事故につながったことが理由の一つに考えられています。例えば平成13年から16年の交通事故マッチングデータの資料によると、致死率（事故件数に対する死者数）を比較すると、全道の国道が2.9%、宗谷管内の国道が8.4%ですが、さらに、更喜苦内防雪の事業区間になると12.5%と数段アップします。正面衝突に限ると驚くことに、平成13年から16年の同資料によると全道の国道が36%なのに対し、宗谷管内の国道が43%となり、更喜苦内防雪の事業区間が60%。つまり全道の国道のほぼ倍の割合までに正面衝突事故が起きているという特殊な状況です。

また事故発生時期を検証していくと、やはり同資料によると5年間で40件が発生したうちの11月から3月の積雪期が77.5%という高い割合でした。こうしたことから更喜苦内防雪の事業区間に求められているものは明確であり、正面衝突による死に至る事故の発生率が高い道路をいかに改善していくのか、及び、冬期の交通安全対策でした。さらに地吹雪による通行止めが多発し、物資の供給がストップするなど地域の生活面や産業面で多くの影響を与えていました。平成16年2月23日の通行止めでは、稚内～旭川、札幌間のトラック便が全便運休のほか、稚内市街地を除く管内各地のガソリンスタンドへの配送車の運休や商品の入荷が遅れた物流センターが混乱し、特に牛乳5,400キロリットルを廃棄せざる



更喜苦内防雪計画ルート図

を得なかった状況など、ダメージは広範囲なものとなりました。

この更喜苦内防雪の事業内容は天塩郡豊富町字上サロベツ～稚内市大字声問村字更喜苦内の区間で行われ、延長は18.7km、2車線での供用ですが、車道が多線運用を実践しているのが特色です。

「北海道スタンダードとして地域のニーズにマッチした道路づくりが必要であると考え、正面衝突事故対策として地形条件に適した、ルートゾーニングを採用した中央分離帯を設けることで安心、安全な道路を目指しています。高齢者ドライバー、景観を楽しみたいドライバー、農作業機械等の多様な速度ニーズを持つ車両が混在することから、誰もがストレスを感じないように本線に加え、登坂車線の設置や、ゆずり車線を設置し、追い越し機会を設ける区間が3km程度に1箇所はあります。2+1車構造にすることで、安心、安全で円滑な交通の確保を図っています。」と説明するのは国土交通省北海道開発局稚内開発建設部のメンバー。

防雪対策として、防雪林による対策がとられており、北海道の自生種であるアカエゾマツを基本に、稚内市の文化財にも指定されているミズナラも植え、今から成長するのが楽しみです。地域住民との関わりも期待できます。樹木が大きくなるまでは防雪柵、防風柵を併用して、維持管理していく予定です。

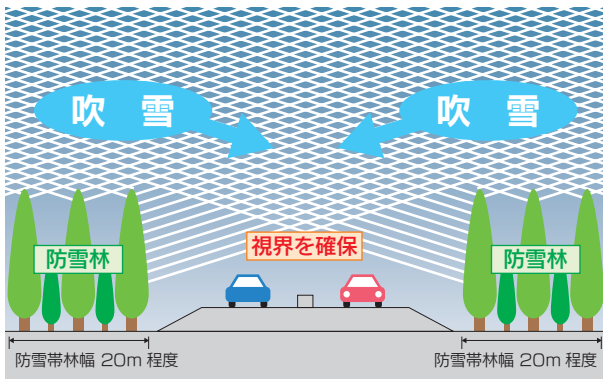


図1 更喜苦内防雪の対策



ゆずり車線(2+1)の整備イメージ

## 泥炭地ゆえの地盤改良 放置ではなく、様子見に時間がかかる

ところでオホーツク海と日本海に挟まれたこのエリアでの工事は強風に悩まされ、風の強い日は機械が倒れる危険性さえあったといいます。加えて、泥炭地で地盤が悪く、地盤を改良しなければ将来道路が沈んでしまう危険性があるため、まず地盤の改良工事が先決という問題点もありました。

「土にセメントを混ぜて配合を決めるのですが、泥炭が何パーセント水分を含んでいるかで、使うセメントの種類も変わってきたりと室内配合、現場試験に時間がかかる。配合が決まってしまえば、進捗は早いのですが、その後、盛土の放置期間がかかることから、地域の方にしてみると一見何もしていない、ただ放置されているかのように見えるようです(笑)。道路を造るというのは地道な作業ですからね。そこで請負業者で構成される安全協議会独自で広報紙を発行し沿線の方々に理解を深めていただくようなこともしています。また道路の両側に放牧地を持っている方のために牛道ボックスも造る予定です」と、稚内開発建設部では細かな気配りも欠かしません。

今後も更喜苦内防雪に求められる道路機能は地域のニーズに配慮した道路として期待され進展しています。

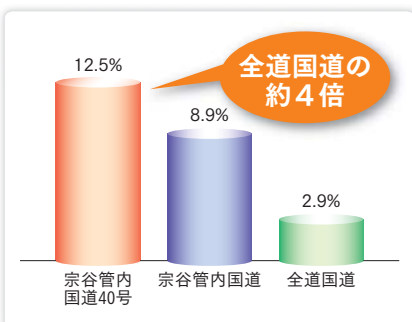


図2 致死率(事故件数に対する死者数)比較

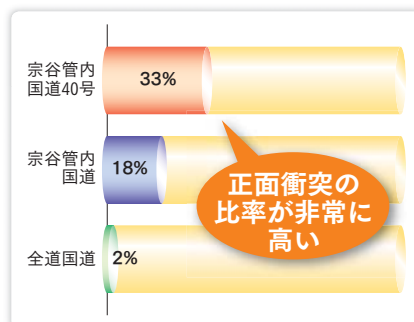


図3 正面衝突事故件数の比率

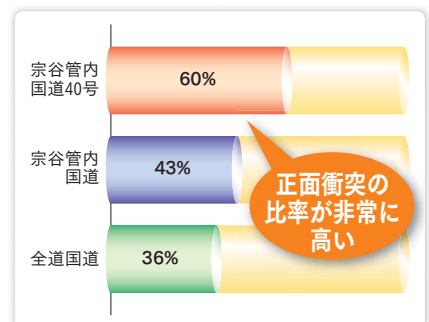


図4 正面衝突による死者数の比率

注) 宗谷管内国道40号は幌富バイパス、豊富バイパス、更喜苦内防雪並行区間を指す  
資料: 交通事故マッチングデータ (H13~H16)